

46 アシハラガニ

(ベンケイガニ科)

兵庫県ランク:C

Helice tridens

環境省ランク:指定なし

種の概要

青森県から鹿児島県に分布する。甲幅35mm。河口域や干潟後背部のヨシ帯に巣穴を掘る。成体の体色は青灰色で変異は少ない。幼体は茶褐色の斑模様で一見ヒメアシハラガニ(その他無脊椎動物Bランク)に似るが、本種の第3歩脚前節及び腕節外側には軟毛が生じないこと、眼の下に並ぶ顆粒列の数が15個以上あることで識別できる。ヨシ帯の豊富な河口域ではまとまった数の個体群が見られることが多く、時に群れをなして歩いていることがある。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
△			○				

県内分布

神戸市、西宮市、加古川市、高砂市、姫路市、相生市、たつの市、赤穂市、洲本市、南あわじ市

県内における生息状況及びその他特記事項

ランク変更なし。阪神地域から播磨西部、淡路島で記録される。神戸・阪神地域では強度に護岸化された河川がほとんどであるため、個体数は非常に少ない。一方、播磨西部ではヨシ帯のある干潟が残っており、まとまった個体群が存在する。

保護上の留意点

本種はその和名のとおりにヨシ帯に主に生息するため、大きなヨシ帯のない阪神地域では生息基盤が脆弱で危機的な状況と言える。河口のヨシ帯は多くの干潟性無脊椎動物の棲みかとなるため、ヨシ帯の保全はそこを生活基盤とする多くの種の保全につながる。



【執筆者】 渡部哲也